

札幌会場篇



一度に28棟のモデルハウスが見られる道内最大級の住宅展示場。インフォメーションセンターでは、住宅に関わる情報コーナーや、広々と明るく安心のキッズスペースも完備。休日には、お散歩しながら気になったモデルハウスを“ちょっと見学できる”そんな時間を楽しめる住まいの遊園地です。

住宅収納スペシャリスト
整理収納アドバイザー
宅地建物取引士

米村 大子
Hiroko Yonemura



家事効率の良い住まいは“片づけやすさ”に比例します。のべ900件以上の片づけの現場を解決してきた整理収納アドバイザーの目線と住宅収納の専門家＝住宅収納スペシャリストの目線で「おうち時間が快適になる収納の見どころ・イチオシポイント」をお伝えしていきます。

1. 住まいのクワザワ

親世代と一緒に暮らせる住まいづくりを提案したモデルハウス。1階には広々としたダイニングキッチンとメインリビングがあり、季節を感じるができる大開口のフレームとインテリアがポイントです。目線をずらしたゾーニングをすることで、親世代と子世代、それぞれの時間を楽しみながらも生活空間を家族全員で共有できる計算された造りになっています。親世代の個室の近く

には水回りを集めるなど、高齢者の動線を考慮した安心して暮らせる工夫が見られます。

2階は、キッチン＋リビングと、寝室＋子供部屋を「階段・ホール」ですみ分けし、子供部屋には「動く収納」と「階段で登るロフト」を設置。年齢に合わせて使い分け可能なのが嬉しい工夫。安定した階段があることでロフトの使う頻度も格段にアップします。



ワイドなダイニングキッチン



縦空間を生かしたプランニング



効率のよい家事シェアを提案



収納アイデアが満載のクローゼット

2. 大和ハウス工業

落ち着いた外観と緑が融合する二世帯住宅。“家族が共に暮らす＝家事シェア”をテーマに、実際の暮らしをイメージできる、子育て世代には必見のモデルハウスです。日々の暮らしの事柄を「家事」と定義し、ラクに楽しく暮らすコツを収納を通じて提案しています。

●学校から帰宅する→靴の置き場→上着・持ち物の置き場→個別ロッカーで管理。

●着替える→洗濯物を出す→保管→洗濯する→干す→取り込む→畳む(掛ける)→収納する、といった「自分でできる・共有する・家族の家事参加ができる」仕組みづくりを展示。奥行きがどれくらい必要か?高さは何センチがベストか?をリアル体験できる家事シェアハウスです。

「動線を考える・定位置を決める・適正量をイメージする」際にぜひ、参考してみてください。

3. 大進ホーム

南欧をイメージさせる白壁に、アクセントでレンガを用いた赤い屋根。そんなトレードマークの建物がひととき目を引きまします。

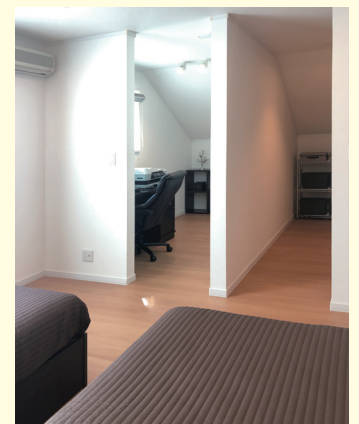
ペット用の足洗い場やリビングの一角に設けられたインナーテラスは、ペットがいるご家庭に嬉しい“あったらいいな”を実現。1階には、お客様が多いご家庭用にゲストルームを設置し、プライベートとおもてなしの空間を

ユーティリティで分けています。玄関のシューズクローゼットや大容量のパントリーなどすみずみまで機能的で暮らしやすく、またゆったりとした設計で、読書や趣味、在宅ワークができる書斎も、寝室の一角に設けられています。

「公と私」「静と動」のバランスのとれた、いつまでも変わらない快適さを実現。住む人の生活スタイルにフィットした「進化の家」です。



リビング内のインナーテラス



寝室の横に設置された書斎

家づくりの優先順位を家族で出し合いながら、ハウスメーカー各社の住宅性能をたっぷり体験してください。